



# 第48期株主通信

平成21年1月1日から平成21年12月31日まで

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 フリーダイヤル：0120-094-777
上 場 証 券 取 引 所	ジャスダック市場
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 貸借対照表および損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：http://www.mikikogyo.co.jp/

## ご 注 意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。  
ホームページアドレス<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



美樹工業株式会社  
<http://www.mikikogyo.co.jp/>

美樹工業株式会社  
証券コード: 1718

経営理念 信用の高揚10ヶ条

- 1 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
- 2 お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
- 3 社会に責任をもち社会に容認される会社
- 4 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇れる会社
- 5 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
- 6 環境問題に真剣に進歩的にとり組む会社
- 7 脱請負を旨とし 企画事業 提案受注を旨とする会社
- 8 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
- 9 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
- 10 無事故 無災害を継続する会社



取締役会長 み き しげ よし  
三木 茂 克

## 人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第48期連結会計年度(平成21年1月1日から平成21年12月31日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

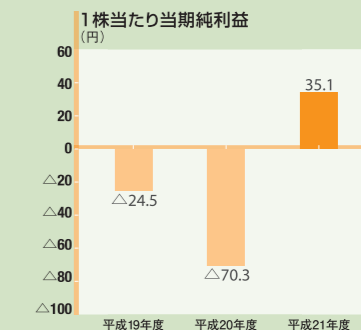
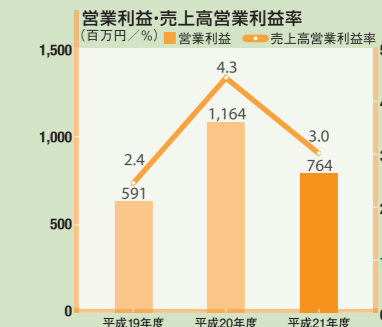
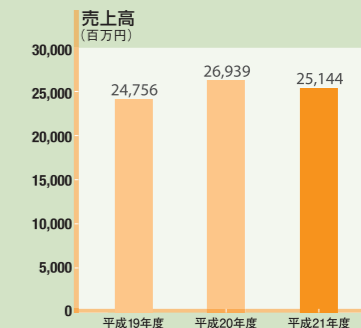
当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な金融危機の影響による円高・株価の低迷などを背景に、企業収益の悪化や設備投資の抑制など景気停滞が続く厳しい状況で推移いたしました。

当社グループにおきましては、このような経営環境の中、グループ会社の再編による経営の合理化を図るとともに、原価の低減や販売費及び一般管理費の削減による収益性の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当社グループの業績につきましては、連結売上高が前年比6.7%減の25,144百万円となりました。

利益につきましては当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、たな卸資産の評価基準及び評価方法を変更し、売上原価で109百万円を計上したことなどにより、連結営業利益は前年比34.4%減の764百万円、連結経常利益は前年比35.1%減の647百万円となりました。連結当期純利益はグループ再編による税金費用の軽減に伴い、386百万円(前連結会計年度 連結当期純損失796百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



連結財務諸表(要旨)

POINT 1 資産合計

販売用不動産の売却等によるたな卸資産の減少、賃貸用不動産の譲渡等による建物・構築物の減少等により、21,576百万円(前連結会計年度末は25,808百万円)となりました。

POINT 2 負債合計

短期借入金を長期借入金に借換えたことにより固定負債が増加しておりますが、保有土地・建物の売却等に伴う資金を借入金の返済に充当したことにより、14,938百万円(前連結会計年度末は19,401百万円)となりました。

POINT 3 純資産合計

自己株式の買取りやその他の有価証券評価差額金の減少等があったものの、当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、6,637百万円(前連結会計年度末は6,406百万円)となりました。

POINT 4 利益

当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、たな卸資産の評価基準及び評価方法を変更し、売上原価で109百万円を計上したことなどにより、連結営業利益は前期比34.4%減の764百万円となりました。また、連結経常利益は前期比35.1%減の647百万円、連結当期純利益386百万円(前連結会計年度 連結当期純損失796百万円)となりました。

■連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前連結会計年度 (平成20年12月31日)	当連結会計年度 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>			
流動資産		11,605,582	8,798,587
固定資産		14,202,482	12,777,811
有形固定資産		13,029,527	11,542,698
無形固定資産		12,749	28,555
投資その他の資産		1,160,205	1,206,557
<b>POINT 1 資産合計</b>		<b>25,808,064</b>	<b>21,576,399</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債		13,896,333	8,421,141
固定負債		5,505,010	6,517,419
<b>POINT 2 負債合計</b>		<b>19,401,344</b>	<b>14,938,560</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本		5,552,330	5,804,170
資本剰余金		764,815	764,815
利益剰余金		705,825	705,825
自己株式		4,143,473	4,441,360
評価・換算差額等		△61,782	△107,829
少数株主持分		29,312	△10,290
<b>POINT 3 純資産合計</b>		<b>6,406,720</b>	<b>6,637,838</b>
<b>負債純資産合計</b>		<b>25,808,064</b>	<b>21,576,399</b>

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	前連結会計年度 [平成20年 1月 1日から 平成20年12月31日まで]	当連結会計年度 [平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで]
売上高		26,939,665	25,144,956
売上原価		21,338,995	20,088,485
<b>POINT 4 売上総利益</b>		<b>5,600,669</b>	<b>5,056,471</b>
販売費及び一般管理費		4,435,918	4,292,414
<b>POINT 4 営業利益</b>		<b>1,164,751</b>	<b>764,056</b>
営業外収益		146,765	55,672
営業外費用		314,251	172,591
<b>POINT 4 経常利益</b>		<b>997,265</b>	<b>647,136</b>
特別利益		586,328	136,942
特別損失		1,807,063	401,731
<b>POINT 4 税金等調整前当期純利益又は純損失(△)</b>		<b>△223,469</b>	<b>382,347</b>
法人税、住民税及び事業税		464,441	63,012
法人税等調整額		27,962	△94,805
少数株主利益		80,618	27,546
<b>当期純利益又は純損失(△)</b>		<b>△796,490</b>	<b>386,593</b>

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	期別	前連結会計年度 [平成20年 1月 1日から 平成20年12月31日まで]	当連結会計年度 [平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで]
<b>POINT 5 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>671,825</b>	<b>2,699,437</b>
<b>POINT 6 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>△1,506,643</b>	<b>1,259,832</b>
<b>POINT 7 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>155,069</b>	<b>△4,041,619</b>
現金及び現金同等物の増減額		△679,748	△82,349
現金及び現金同等物の期首残高		1,539,421	859,672
現金及び現金同等物の期末残高		859,672	777,323

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 5 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少179百万円及び未成工事受入金の減少511百万円等が生じていますが、税金等調整前当期純利益382百万円及びたな卸資産の減少2,625百万円等により、資金は2,699百万円の増加(前連結会計年度は671百万円の増加)となりました。

POINT 6 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出127百万円、無形固定資産の取得による支出14百万円等が生じておりますが、有形固定資産の売却による収入1,383百万円及び投資有価証券の売却による収入18百万円により、資金は1,259百万円の増加(前連結会計年度は1,506百万円の減少)となりました。

POINT 7 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入2,040百万円が生じましたが、短期借入金の純減額3,760百万円、長期借入金の返済による支出1,216百万円及び社債の償還による支出900百万円等により、資金は4,041百万円の減少(前連結会計年度は155百万円の増加)となりました。

■連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(自平成21年1月1日至平成21年12月31日)

(単位:千円)

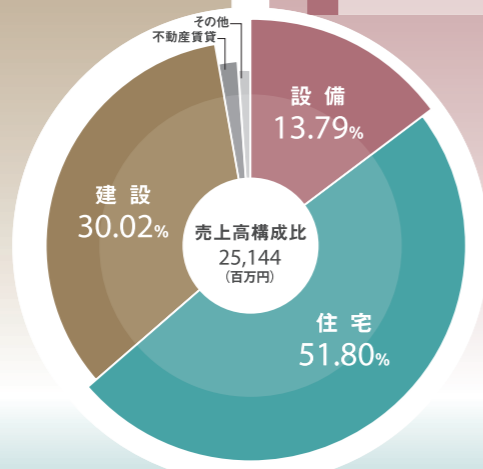
	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
平成20年12月31日残高	764,815	705,825	4,143,473	△61,782	5,552,330	29,369	△56	29,312	825,077	6,406,720
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△44,953		△44,953					△44,953
剰余金の配当(中間配当)			△43,753		△43,753					△43,753
当期純利益			386,593		386,593					386,593
自己株式の取得				△46,047	△46,047					△46,047
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△39,659	56	△39,603	18,880	△20,722
連結会計年度中の変動額合計	-	-	297,887	△46,047	251,840	△39,659	56	△39,603	18,880	231,117
平成21年12月31日残高	764,815	705,825	4,441,360	△107,829	5,804,170	△10,290	-	△10,290	843,958	6,637,838

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

建設

建設事業は、美樹工業の原点であります。50年以上にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。

建設事業につきましては、上半期における受注が低調に推移した影響により、売上高は前期比7.7%減の7,548百万円となりました。また、営業利益につきましては、売上高の減少に加えて、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、評価損を売上原価に29百万円計上したことなどにより、前期比13.7%減の451百万円となりました。



住宅事業につきましては、連結子会社セキスイハイム山陽において、引渡棟数が前期に比べて減少した影響などから、売上高は前期比8.2%減の13,025百万円となりました。営業利益につきましては、売上高の減少に加えて、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、評価損を売上原価に80百万円計上したことにより、営業損失3百万円(前連結会計年度 営業利益395百万円)となりました。



当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、当社におきまして「W発電(エコウィル+太陽光発電)」 「2.5階建て」といった新しい発想による戸建住宅の販売、宅地分譲を行うとともに、連結子会社セキスイハイム山陽(株)におきまして積水化学工業(株)のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行っております。

住宅

設備

設備事業は、大阪ガスの指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない水道や空調などを扱う給排水衛生設備、空調設備工事も行っており、ガス・給排水衛生空調の工事・販売を1社で扱える総合力が自慢です。また、連結子会社三樹エンジニアリング(株)では、大阪ガスのサービスショップとして、エコウィルやガスヒーボン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。

設備事業の売上高につきましては、当社の設備工事売上高が前期比11.9%減と落ち込んだ影響により、全体で前期比4.3%減の3,467百万円となりました。また、売上高の減少に伴い、営業利益につきましては、前期比29.1%減の130百万円となりました。



貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前事業年度 (平成20年12月31日)	当事業年度 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>			
流動資産		6,773,172	5,306,577
固定資産		10,330,528	8,806,202
有形固定資産		8,104,301	7,672,344
無形固定資産		7,223	14,976
投資その他の資産		2,219,003	1,118,881
資産合計		17,103,700	14,112,780
<b>負債の部</b>			
流動負債		9,703,328	4,963,699
固定負債		2,790,266	4,402,450
負債合計		12,493,594	9,366,149
<b>純資産の部</b>			
株主資本		4,582,896	4,756,850
資本剰余金		764,815	764,815
資本剰余金		705,825	705,825
利益剰余金		3,174,039	3,394,040
自己株式		△61,782	△107,829
評価・換算差額等		27,208	△10,220
その他有価証券評価差額金		27,265	△10,220
繰延ヘッジ損益		△56	-
純資産合計		4,610,105	4,746,630
負債純資産合計		17,103,700	14,112,780

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:千円)

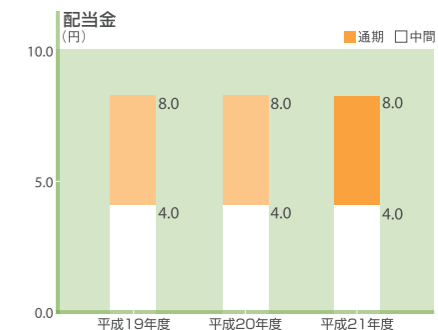
科目	期別	前事業年度 [平成20年 1月 1日から 平成20年12月31日まで]	当事業年度 [平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで]
売上高		13,333,942	11,629,224
売上原価		11,009,613	9,505,059
売上総利益		2,324,329	2,124,165
販売費及び一般管理費		1,592,917	1,468,698
営業利益		731,411	655,466
営業外収益		143,759	58,869
営業外費用		213,513	93,968
経常利益		661,658	620,367
特別利益		573,778	222,100
特別損失		1,801,379	371,072
税引前当期純利益又は純損失(△)		△565,943	471,395
法人税、住民税及び事業税		294,624	32,608
法人税等調整額		36,256	130,080
当期純利益又は純損失(△)		△896,824	308,707

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益配分に関する方針

配当金について

当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけており、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。これらを総合的に勘案した上で、当期の年間配当につきましては、1株当たり8円(うち中間配当4円)といたします。



# 当期の主な完成・受注工事

## 完成工事一覧

工事名	施主名
県立龍野北高等学校 機械設備工事	兵庫県
姫路市営書写西住宅 第3期 建築工事	姫路市
姫路市立灘中学校 校舎耐震改修等工事	姫路市
二葉線街路築造工事	神戸市
新斎場式場棟 新設機械設備工事	明石市
太寺上ノ丸59号線 バリアフリー化工事	明石市
船木浄水場 整備工事	小野市
田原第3汚水幹線管渠工事	福崎町
岩岡保育園 改築工事	社会福祉法人岩岡保育園
小規模特別養護老人ホーム なでしこ神戸 新築工事	社会福祉法人恩賜財団済生会
手延べ素麺工場改修及び倉庫新築工事	カネス製麺(株)
五代重機産業(株) 本社工場新築工事	五代重機産業(株)
兵庫ベンダ工業(株) 社屋新築工事	兵庫ベンダ工業(株)
Sakura BLD.新築工事	(株)栄ビル



▲五代重機産業(株)本社工場



▲姫路市営書写西住宅



▲新町公民館



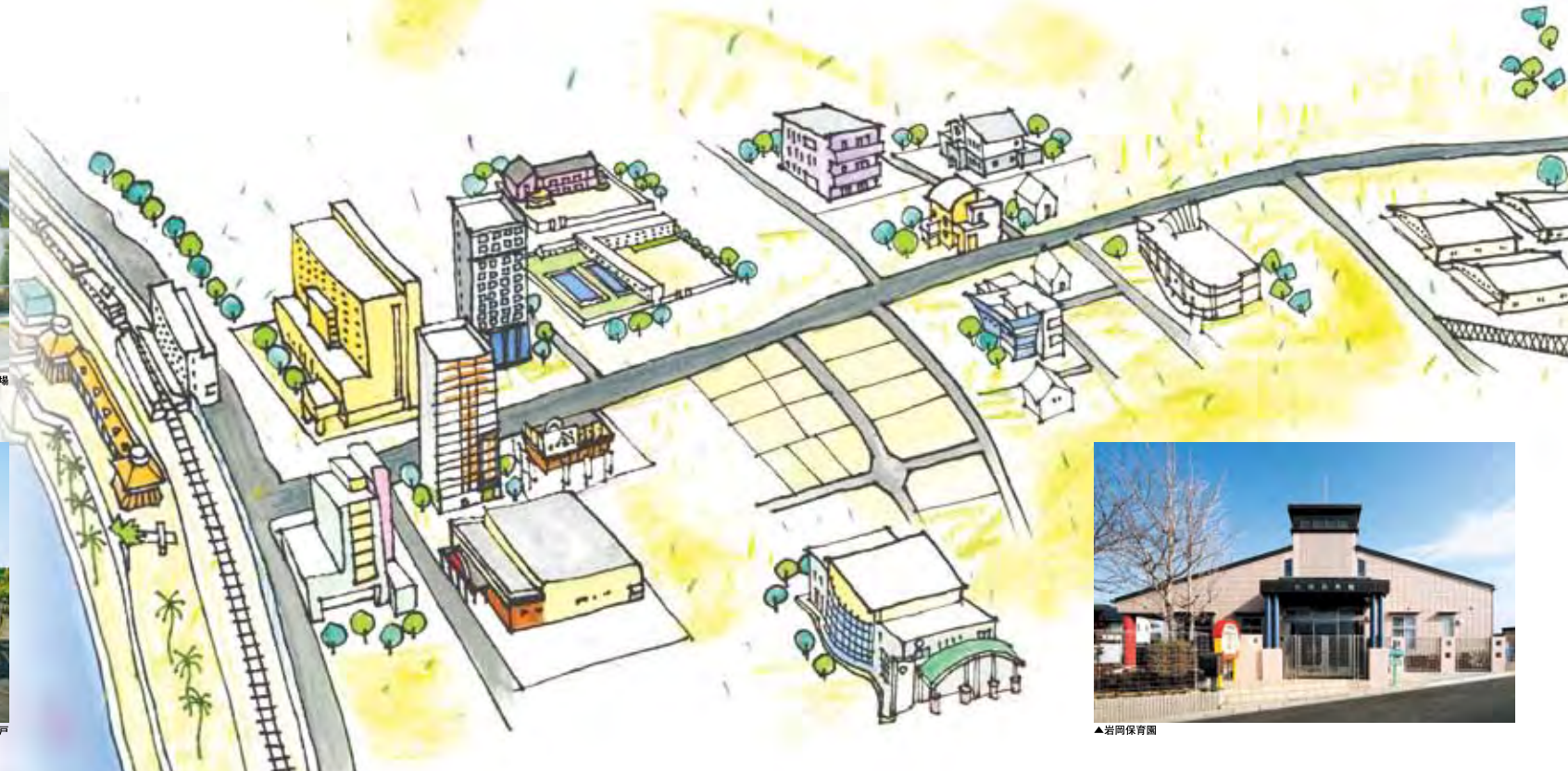
▲姫路市立灘中学校



▲船木浄水場



▲小規模特別養護老人ホーム なでしこ神戸



## 受注工事一覧

工事名	施主名
国道43号西宮維持出張所 管内遮音壁設置工事	近畿地方整備局
大阪府営高槻深沢第4期高層住宅 新築工事	大阪府
市川水管橋 耐震補強工事	兵庫県
都市基盤河川大井川 改修工事	姫路市
豊富団地 3工区 造成工事	姫路市
見津が丘特1高区配水池 築造工事	神戸市
聖ミカエル保育園 建替工事	社会福祉法人聖ミカエル保育園
もみの木保育園 建替工事	社会福祉法人吹田みどり福祉会
若葉福祉作業所 改築工事	社会福祉法人姫路若葉福祉会
JA兵庫西南光支店 新築工事	兵庫西農業協同組合
JA兵庫西太市筍加工場 新設工事	兵庫西農業協同組合
ホンダカーズ山陽太子中央店 増築工事	(株)ホンダ四輪販売山陽
酒本商事(株)小野榎山倉庫 新築工事	酒本商事(株)
共営食品(株) 新社屋新築工事	共営食品(株)



▲岩岡保育園

■代表者の異動に関するお知らせ

当社は、創業者である三木茂克のもとジャスダック市場への上場を果たし、事業成長を続けてまいりましたが、今後の更なる飛躍のために経営体制の若返りによる充実と強化を図るべく、平成22年3月25日をもって三木茂克が取締役会長に、岡田尚一郎が取締役社長に就任いたしました。今後は新社長 岡田尚一郎が全社的な経営の執行にあたることで事業戦略の遂行を加速させ、一層の発展を目指してまいります。

異動の内容

新役職名	氏名	旧役職名
代表取締役会長	三木 茂克	代表取締役社長
代表取締役社長	岡田 尚一郎	代表取締役 専務取締役 建設事業本部長

株主様  
向け

INFORMATION

株主優待制度のご案内

①対象株主

毎年6月30日および12月31日現在で、1単元(1,000株)以上保有の株主様を対象といたします。

②優待内容

1単元以上保有の株主様に対し、(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ(国産ちこり、GABA発芽大豆など)をお届けします。

③お届け時期

9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

■会社情報

商号	美樹工業株式会社
英文商号	MIKIKOGYO CO., LTD.
設立	昭和37年1月
資本金	7億6,481万円
従業員数	236人
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行、 三井住友銀行、 みずほコーポレート銀行、 りそな銀行、 トマト銀行

■役員 (平成22年3月25日現在)

取締役会長	三木 茂克
取締役社長	岡田 尚一郎
常務取締役	上 迫 良人
常務取締役	小 西 克典
常務取締役	上 月 悟司
取締役	濱 隆彦
取締役	中 田 純夫
取締役	田 中 正宏
取締役	永 井 孝信
取締役	中 野 二郎
監査役	松 岡 繁明
監査役	松 下 貞雄
監査役	高 谷 日出男

■事業所

本店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大阪支店	大阪市中央区淡路町4丁目4-11
神戸支店	神戸市中央区港島中町1丁目1-3

■株式の情報

- 発行可能株式総数：40,000,000株
- 発行済株式の総数：11,532,630株
- 株主数：1,618名

■大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
三木茂克	2,339,920	21.40%
有限会社フレンド商会	706,980	6.46%
三木佳美	593,970	5.42%
美樹工業社員持株会	302,370	2.76%
黒田幸三	269,860	2.46%
平野勝也	262,000	2.39%
三木博也	241,220	2.20%
中田純夫	231,500	2.11%
白石満雄	227,000	2.07%
三木立子	206,210	1.88%

(注1) 議決権比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
(注2) 上記のほか自己株式が594千株あります。

■株主分布

